



# G-NETしがフェスタ2020

## 笑って わらって わろて 学ぶ

11月29日、G-NETしがフェスタ2020を開催しました。会社には、エフエム滋賀のパーソナリティー鍵和田さんをお招きし、滋賀大学教育学部の学生と一緒にフェスタを盛り上げていただきました。



司会の鍵和田さん(左から2番目)と滋賀大学社会教育実習生

手話歌ステージでは、Yokkoさんのきれいな歌声とともに、気持ちよく音楽を楽しむことができました。会場の皆さんも一緒に手話をし、会場全体が1つになれたステージでした。滋賀県の人権啓発キャラク

ター「ジンケンダー」も会場の皆さんの人権意識の向上のために活躍してくれました。



ジンケンダーとYokkoさん

メインステージでは、露の団姫さんに上方落語、豊来家大治朗さんに太神楽曲芸を披露していただき、コロナ禍の鬱々とした気持ちを吹き飛ばすように大笑いさせていただいたり、ハラハラドキドキの曲芸を楽しませていただきました。その後、お二人の「男女共同参画ぶっちゃけ夫婦トーク」では、笑いを交えて、身近な男女共同参画についてたくさんの方に気づかせていただきました。大学生のステージでは、こちらも

身近にある男女不平等を題材にした劇を披露してもらいました。ジェンダーバイアスのかかった会話を取り上げ、よりよい会話にするためにはどうすればよいかを考えさせてくれました。また、クイズでは、会場の皆様にもご参加いただき、一緒に学ぶことができました。

例年は、全館を使つての各種団体によるステージ発表や体験ブース、模擬店等を行っていましたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数を制限して大ホールとホワイエのみでの開催となりました。開催方法を変えての実施となりましたが、多くの方にご参加いただき、男女共同参画についてたくさん考えていただける一時となりました。



## フェスタの様子

